

# 市議会 だより

VOL.175

## Contents

|              |    |
|--------------|----|
| 特集           | 2  |
| 一般質問         | 4  |
| 第3回定例会の議決の概要 | 16 |
| TOPICS・話題    | 24 |
| 議会活動レポート     | 26 |
| 市民の声／次回定例会   | 27 |

**特集****大学の地域連携**

乗越議員、大谷議員が聞く

# 大学の 地域連携

表紙写真／話をお聞きした皆さん

今回は、「大学の地域連携」というテーマで、市内にキャンパスがある4つの大学の方々にインタビューしました。

## プロフィール



広島大学  
産学・地域連携センター  
地域連携部門長・教授  
塚本 俊明さん



近畿大学工学部  
事務長  
片山 慎一さん



広島国際大学  
研究支援・社会連携センター  
部長 後藤 寛さん



エリザベト音楽大学  
学事部  
部長 遠藤 秋実さん

# 学生に地元の良さを

# 積極的にアピールしていく

Q 自己紹介をお願いします。

塚本 広島大学の産学・地域連携センターで地域連携部門長をしています。

片山 近畿大学工学部の事務長をしています。

後藤 広島国際大学の研究支

援・社会連携センターで部長をしています。

遠藤 エリザベト音楽大学で学事部長をしています。

Q 各大学では地域とどのようなかわりを持たれていますか。

塚本 地域連携推進事業といっ

て、地域の方から解決してほしい課題を大学に提案していただき、教員や学生が地域の方と一緒に研究・活動を行って課題を解決するという事業を行っています。

片山 福富町での古民家再生プ

ロジェクトなどの事業を行っています。大学としては教員の知識・学生のパワーなどの資源を提供して地域に貢献していきたいと考えています。

後藤 本学では東広島市版「大学連携型「CCRC」」について市と共同で基本構想を作成させていただいています。地域が直面する課題を解決するために、研究、そして教育、人材育成があるというよう形で取り組ん



②



③



①



④



⑤

- ① インタビュー風景
- ② 広島大学の地域連携推進事業（オオサンショウウオの分布調査）
- ③ 広島国際大学の子供向け職業体験講座（救急救命士のお仕事）
- ④ 近畿大学の古民家再生プロジェクト
- ⑤ エリザベト音楽大学の東広島市大学連携推進事業（親子コンサート）

でいかなければならないと思っております。

**遠藤** 市内で活動されているジュニアオーケストラの指導や指揮などの面で、かわらせていただいております。

**Q 議会に対して求められていることはありますか。**

**片山** 公務員志望の学生がおりますので、学生に対して「議会はどうやって運営している」ということを早めに教えていただければ、「生の市議会」を知ることが出来ると思います。

**後藤** 意見交換会とか、各委員会で議会報告会などをされたりしていると聞いておりますので、議員が提案する議案というものがたくさん出てきて、よりよい東広島市政につながるんじゃないかと思っております。

**塚本** 学生たちが今、地域のことに興味を持って何か参画しようという活動が、なかなか議会と結びついてない。それが悪いことなのかどうかというのは判断できませんけれども、実態と

してはそのような気がします。

**Q 市内で学生が就職・定住するために必要なことは。**

**塚本** 市として、地元について積極的にアピールするところはアピールしていただくことをお願いしたいと思います。

**片山** 企業を市がバックアップをしながら育てていくということところが、大事な気がします。

**後藤** 多様な雇用の受け皿の確保です。魅力ある企業の大卒求人が多いと、そこに応募し、就職し、出会いがあって結婚し、定住するという流れになるのではないかと思えます。

**遠藤** 本学の場合、文化芸術に目を向けてくださる企業をどんどん東広島市へ誘致していただきたい。そこをアピールしていくと、卒業生が「じゃあ、ここへ行くのか」ということになるかもしれません。

※(OCHIC) …中高年齢者が移住し、介護・医療が必要となる時期まで、継続的なケア等を受けながら、社会活動等に参加するような「ミニシティのまち」。



きたばやし みつあき  
北林 光昭  
(創生会)

質問した項目

- 東広島市の待機児童問題について
- 東広島市の汚水処理対策について

目指せ！

子育て環境、ナンバー1！

待ったなしの待機児童問題、どう解決？

質問

県が発表した年度当初の待機児童数は186人であり、その半数ずつを広島市と東広島市が抱えている。国の方針を踏まえた市の緊急対策実施状況について問う。

答 弁／藏田市長

平成27年度からの3年間で、

約600人分の保育の受け皿を確保し、保育定員の拡大に努めてきたが、主に低年齢児の保育ニーズが拡充した保育定員を上回って増加し、保育士不足が原因となり、待機児童が増加している。待機児童解消が極めて重要かつ喫緊の課題であり、市全体で待機児童解消に向けた対策も進めながら、子育て支援の一層の充実を目指す。

待機児童の解消に向け平成



32年度までに3歳以下の保育定員を320人分整備するとともに、目標を立てながら必要となる80人分の保育人材を確保するためにも、就業促進や離職防止など総合的に取り組んでいく。

汚水処理対策、今後の方針を問う

質問

東広島市汚水適正処理構想の改定素案で今後の汚水処理の方向性が示され、下水道未普及解消整備計画の概成計画において基本方針が示された。

基本方針立案の前提となった、下水道事業の特徴、下水道整備と都市計画税との関係、浄化槽とのトータルコスト比較について問う。

答 弁／下田副市長

二度の合併により分散した市街地を、公共下水道処理区域として都市計画決定し、企業誘致や都市化の進展にあわせて市街化区域の拡大を図ってきた。

平成28年度の下水道人口普及率は44・3%と低く、経営面で大きな影響を及ぼしており、この未普及解消整備計画は都市計画税を長期間納付された地域に対し、できるだけ早期の整備を進めようとするものである。浄化槽との比較では、おおむね15年目以降はトータルコストで公共下水道の方が安価となる試算となり、下水道施設への切りかえが早期であるほど必要経費の差額を享受できる。



たかはし のりひろ  
**高橋 典弘**  
(威信会)

質問した項目

- 地域包括ケア政策
- 起業支援事業

安心して住める！  
挑戦できる！まちづくり

河内地区が展開する  
地域包括ケアの評価

質問

地域包括ケアシステムの最大のポイントは、高齢者が住みなれた地域で、医療、介護などを包括的な体制に整えていくという点である。医療・福祉機関、住民、大学などが協働したシステムづくりがスタートしたがその評価を問う。

答 弁／榎原副市長

地域住民主体で課題認識を持ち、関係者で議論を重ね、最大の問題点として人材確保をテーマとしたことについて、今後の展開に期待しており、他地区での取り組みの参考となる。多世代交流の促進にもつながり、地域の実情に合った地域づくりを進めていく手法として効果的である。

大学連携を進める  
地域包括ケア予算は？

質問

大学連携、大学連携型CCRC事業を活用しながら、地域包括ケアの受け皿となるまちづくりを進める事業は、一過性で終わらせてはならない。持続可能なシステムへ向けた予算措置について問う。

答 弁／榎原副市長

地域が自主的、主体的に取り組む地域づくりに向けた事業で、モデル的な事業に取り組まれる場合は、介護保険制

度の地域支援事業の活用を視野に、予算措置も含めた支援策等も検討していく。  
**チャレンジしやすい  
起業支援事業を**

質問

起業支援に当たり、国の進める起業支援事業の活用やワストップ窓口設置など、多くの市民がチャレンジしやすいまちづくりを行うため、起業支援システムについて強化すべき点について問う。

答 弁／前藤産業部長

新産業創造センターのワストップ相談窓口としての対応力を高め、新たなビジネスや雇用を創出し活性化させるため、中小企業や創業希望者にとって、より一層頼られる産業支援プラットフォームとなるよう、コーディネート機能や情報発信力の強化を図り、強固な支援基盤の構築を目指したい。



河内地区の地域包括ケアイベント



あまのまさかつ  
**天野 正勝**  
(創志会)

質問した項目

- 地方公会計に係る情報開示について
- 東広島市の成長戦略について

# 東広島市の成長戦略と街づくり

企業誘致・留置と街づくり

質問

今後の新たな産業団地の整備に当たっては企業ニーズとの合致が最重要。企業ニーズの高い地域の認識について、また、公営産業団地整備にあわせた民間活用を前提とする産業団地の整備について問う。

答 弁／榎原副市長

山陽自動車道沿線でアクセスに優れた地域の引き合いが多く、広島市へ近接した地域が適地と考えられることから、山陽自動車道の利用を念頭に入れた交通アクセスを重要な条件として検討を進めている。スピード感を持って実現するには民間連携が大いに有効であり、こうした手法を検討しつつ、民間主体の開発の動きを後押ししつつ、新たな産業団地の早期整備を図る。

## 大都市への都心部回帰対策について

質問

広島市への都心部回帰が起きている。八本松駅周辺は余り変化が見られず、西側のイメージアップと八本松駅周辺の整備並びに広島大学へのアクセス強化が重要と考えるが見解を問う。

答 弁／藏田市長

八本松駅は広島駅に最も近い駅であり、広島市等の周辺自治体との結びつきを高めるため、駅前土地区画整理事



東広島市と広島市との間の移動者数

業を進め早期の整備を目指す。広島市との連携強化として、東広島・安芸バイパスの早期整備や八本松スマートインターチェンジの設置を目指し、広島大学アクセス道路は、区画整理事業により区域内の区画を整備する予定である。

## 移住・定住先候補「日本一」への挑戦！

質問

西側並びに東側の主要駅周辺の魅力をアップさせることで、地理的優位性がより高まると考えるが、見解を問う。

答 弁／藏田市長

八本松駅及び西高屋駅周辺整備による生活利便性の向上に加え、地理的優位性や多様な産業構造、全国的にも高い水準を誇る教育力などの強みを効果的に情報発信し、都市としてのブランド力を向上させ、移住・定住先候補「日本一」を目指す。



おおたに ただゆき  
**大谷 忠幸**  
 (街おこしをめざす会)

質問した項目

- 危機管理について
- 公衆トイレについて
- ごみ・し尿処理について

## 昭和隧道崩落が西高屋地区に与える大損害！

### 昭和隧道崩落の危機管理について

#### 質問

昭和隧道が崩落して不通になって豪雨が降ったときに西高屋地区に与える影響と、これを未然に防ぐための応急対策と恒久対策について問う。

#### 答 弁 / 加藤都市部長

広島県により、西高屋地区の浸水対策として入野川の河



昭和隧道入口

川改修事業を実施され、隧道の改修については整備状況をみながら検討される。毎年出水期前と秋の2回の定期点検

と5年に1度の詳細点検を昭和隧道で行われ、事故のないよう点検・補修で対応される考えである。

### 東広島市公衆トイレ設置・維持について

#### 質問

公衆トイレ設置計画の有無、公衆トイレ維持の現状及びコンビニエンスストアのトイレの位置づけについて問う。

#### 答 弁 / 加藤都市部長

公衆トイレ設置に関する計画はなく、公共施設の整備の中で、必要に応じて、トイレを設置することとしており、各施設で適正に管理を行う中で、一日に一回から週3回程度掃除・点検をしており、現在市内に公衆トイレは69ある。コンビニエンスストアは170程度あるが、民間施設のトイレは来客者という特定の者に対してサービスを提供されているもので公衆トイレとは性格

が異なる。

### 新ごみ・し尿処理施設の建設状況

#### 質問

平成29年3月末に本契約となった新ごみ・し尿処理施設(シャフト式ガス化溶融炉)が平成29年9月になっても工事が開始されない現状について問う。

#### 答 弁 / 天神山生活環境部長

現在、建設予定地の保安林解除に向け、林野庁の最終審査を受けているところだが、その手続に不測の時間を要しているとは伺っている。今後の見通しについては、用地の取得ができ次第、造成工事に着手できるよう、設計及び施工計画を精査し、本体工事についても、工期短縮等について受注業者と調整を行っているところで、平成32年10月の供用開始を目指されている。



たまがわ まさひこ  
**玉川 雅彦**  
(創志会)

質問した項目

- 教育環境の整備・充実について
- 廃棄物処理体制の充実について

# 本市における 教育環境充実について!!

## 小中一貫教育の本市での進捗状況を問う

質問

東広島の将来を担う子どもたちに、より良い環境条件や教育環境を整備し、新たな教育実践・学校づくりのために小中一貫校の導入や検討を行う。これは市立小学校の統合基本方針改訂が発表され、児童生徒の教育環境を整えていくことが急務となる中、本市

の現状はどうなっているのか。

答 弁／津森教育長

高美が丘中学校区は小中一貫・接続教育基本方針に沿って、志和中学校区は統合基本方針に沿って、話し合いを保護者や地域住民と進めており、高美が丘中学校区は、市の小中一貫教育をけん引するリーディングスクールとしての位置づけ実現に向け協議を進めている。

## 小学校の統廃合について取組状況を問う

質問

本市が予定している小学校統廃合のうち、昨年の合意を目指していた河内地区・福富地区においていずれも合意が得られていない状況がある。と聞いているが、現時点での取組状況・進捗状況は。

答 弁／津森教育長

新学習指導要領では新たな取組が必要となり、複式学級では対応が困難なことの説明を行い、複式学級解消に十分な理解が得られたと考える。



現在、ごみ処理を行っている  
賀茂環境衛生センター

ている。また、両地区より小中一貫教育の要望書が提出されており、これからの社会を生きる子どもたちに必要な教育環境について前向きに検討していきたい。

## 廃棄物新処理施設排熱有効利用について

質問

新施設稼働により排出される温水の有効利用について、足湯を計画していると聞いているが、温水プール・保養施設など市民の憩いの場づくりの考えはあるか。

答 弁／天神山生活環境部長

広島中央エコパーク整備事業では、基本理念に資源循環・エネルギー利用に優れた施設を掲げ、排熱を最大限活用する発電をメインにしており、温水プールなどの計画はない。市も広島中央環境衛生組合と連携し基本理念の実現に向け取り組んでいく。





なかひら よしあき  
**中平 好昭**  
(誠志会)

質問した項目

■第四次東広島市総合計画後期基本計画海洋交流ゾーンについて

## 東広島市総合計画、 海洋交流ゾーンの取組は

豊かな海づくりについて  
本市の指導性は

質問

国の法律や制度との兼ね合い、予算の制約の中でどんな対策を打ち出せるか、関係府県の力量が試されるとも言われているが、地の利を生かしたフロント・ランナーにならないのか。

答 弁／藏田市長

行政として社会的要請に対して真摯に向き合い、広域的な視点で何をすべきか、関係機関や関係諸団体との意識や情報が共有化されていく中で、適切に対策を講じていく立場にあると認識している。

### 干潟の土壌改良について

質問

大学を含め、環境団体は、少面積の中で様々取り組んでおられる。多面積の中で土壌

調査を行い、次の世代に豊かな海をつなげることが私たちの使命と思うが、所見を問う。

答 弁／榎原副市長

事業内容、求める効果、財源の確保等もしっかり精査を行い、真に実効性が現れていくように取り組んでいく。

### ホボ口島の保全、海水浴場の整備計画は

質問

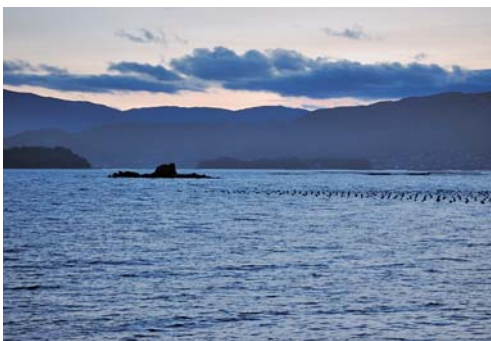
①ホボ口島は現状のまま放置されておれば、100年後には完全に消滅するといわれている。

延命処置はできないものなのか。

②市民の交流の場として、海水浴場ができれば魚釣り、貝掘り、干潟学習もできるが、整備計画はないのか。

答 弁／  
下田副市長  
前藤産業部長

①国立公園の一部であるホボ口島の保全、延命処置が可能であるのか、生態系に影響を及ぼすことがないか、様々な課題があることから、今後の方針について考えていきたい。  
②海水浴場整備については、関係団体の調整、財源の確保などの課題があり、整備は難しいものと考えている。安芸津地域は観光スポットとなっているところもあり、地域活性化や交流の場として活用していくことについて、地域の方と協議を行っている。



ホボ口島



いしはら けんじ  
石原 賢治  
(市民クラブ)

質問した項目

■働き方改革の取り組みについて

## 働き方改革実行計画に 関わる取り組み

実行計画の基本的考え  
方をどう思うか

質問

働き方改革実行計画は、多様で柔軟な働き方を選択可能とする社会を追求し、働く人の視点に立って労働制度の抜本改革を行い、企業文化や風土を変えらるゝとして、長時間労働の是正、同一労働同一賃金の実現、最低賃金の引き上げなど、検討すべきことやその

対応策の基本的な考え方が示されているが、それらに対する市の考えを問う。

答 弁／藏田市長

労働者の健康を確保しつつ、意欲や能力を發揮できる新しい労働法制の整備など、様々な法整備が行われており、こうした動向を注視しながら、本市の施策に反映していく。いずれにせよ、働き方改革は「一億総活躍社会」を目指

した国を挙げての取り組みであり、本市もその趣旨に則り、施策を拡充・発展させ、従来の方策にとらわれない新しい発想で取り組んでいく。

## 市職員に対する働き方改革の取り組み

質問

市職員に対する、これまでの取り組みと、これからの取り組みについてを問う。

答 弁／前延総務部長

臨時・非常勤職員の賃金や手当、休暇制度などの見直し、一般職員の長時間労働是正、女性管理職の登用に向けた人材育成、子育て・介護等と仕事が両立できる職場環境づくり、「※ゆう活」の施行、などに取り組んでおり、全ての職員が働き方改革の趣旨に沿って適切に対応することで労働意欲を向上させ、健康で安心して働ける環境を構築していきたいと考えている。

## 中小企業に対する働き方改革の取り組み

質問

市内の中小企業に対する支援策について問う。

答 弁／榎原副市長

今年度、テレワークの普及を促進し、有効活用することにより、従業員の負担軽減を図りながら業務・経営改善を実施する。また、ワークライフバランスを改善し誰もが働きやすい職場環境づくりを推進する啓発活動等の実施や、女性や高齢者などの活躍の場を提供し、就職相談会を実施するなど、就職促進事業等についても積極的に実施する。



※（ゆう活）…日照時間が長い夏に、朝早い時間に仕事を始め、早めに仕事を終えることで、夕方の時間を有効に活用し、生活を豊かにしようとする市役所内での取り組み。本年8月に試験的に実施した。



おがわ ひろこ  
小川 宏子  
(公明党)

質問した項目

- 防災施策について
- 教育環境の整備について
- 福祉施策について

## 防災・減災と 福祉施策の充実を！

### 次世代につなぐ 防災リーダー育成を

#### 質問

より多くの子ども達が防災に関心を持ち、将来防災リーダーとして家庭や地域を支えられるように育成する「場づくり」に取り組むべきと考えますが、市の考えを問う。

#### 答 弁／古川消防局長

消防・防災フェアに体験



消防・防災フェアの様子

ブースを数多く設け、防災セミナーにおいては、学習・体験をとおして「火災予防の啓発」と「防災意識の高揚」を

図っていききたい。次世代リーダーが各地域で連綿と生まれ続けるような継続的な展開に努めていきたい。

### 喫緊の課題である教育 現場の猛暑対策は

#### 質問

平均気温の上昇に伴い、夏の猛暑対策の必要性が増している近年、児童生徒が日中の大半を過ごす学校現場については早急に対策を講じる必要があると考えるが、市の見解を問う。

#### 答 弁／大垣学校教育部長

普通教室と特別教室を合わせた1,283教室に対し、226教室で冷房設備が設置されている現状であり(設置率17.6%)、早急な対策が必要であることは認識しているが、未設置の1,057教室に整備するために約30億円が必要となる。効率的・効果的な手法を探っていききたい。

### 高齢者・障がい者へ 訪問理美容の助成を

#### 質問

寝たきりや重い障がい等により外出が難しい人たちのために、理美容師に自宅へ来てもらい、ヘアカットなどのサービスを受けられる助成制度を設けてはどうか。

#### 答 弁／増田健康福祉部長

県内では府中市において、65歳以上のひとり暮らし及びこれに準ずる世帯の高齢者並びに障害者で、整髪などのため理容店や美容店に出向くことが困難な方に対し助成をしている。ただ、理美容師には一定の身体介助スキルが必要であると思われることや、理美容組合等との調整・協議などが必要となることから、市としては、他の自治体の状況等も参考にしながら、検討をしていきたい。



なかがわ おさむ  
**中川 修**  
(市民クラブ)

質問した項目

- 定住・移住促進事業について
- 安心・安全なまちづくりについて

## 魅力ある東広島市について

### 定住・移住促進事業について

#### 質問

20万都市への加速化と称された予算が計上され、移住するなら東広島の特設ウェブサイトを活用した情報発信を重点的に行っている。そうした中、昨年4月1日に定住サポートセンターが開設されたが、どのような問い合わせがあったのか。

#### 答 弁／藏田市長

昨年度の相談件数は60件で、その内訳は、市外からの移住関係が38件、市内在住者の空き家探し関係が8件、持ち家の売買関係が9件、その他空き家の処分関係が5件となっており、住まいや仕事に関するものも多く、年齢や家族構成、移住後に描く生活スタイルなどにより多岐に及んでいる。

### 定住サポートセンターの今後について

#### 質問

これまでの相談内容や移住希望者のニーズから、今後どのような展開をしていくのか。

#### 答 弁／藏田市長

移住・定住に取り組む全国の多くの自治体が、支援制度を設けており、本市においても、今後、多くの出費が必要となる20歳代から40歳代の子育て世代の移住を積極的に促すためにも何らかの支援制度が必要であると考えており、現在有効な制度設計を検討している。

### 安心・安全なまちづくりについて

#### 質問

道路の白線の剥がれについては、交通量の多い危険な箇所などは早急な対策が必要であると考えるが、維持管理は

十分行われているのか。

#### 答 弁／市川建設部長

白線の補修は交通安全施設整備工事のほか、舗装修繕工事の際に施工する場合や、道路の年間維持委託で実施することもあり、詳細な数値は把握しにくいですが、今年度の交通安全施設整備工事では、白線約19km、注意喚起等の路面標示37箇所を施工中である。現行予算では全てをカバーすることは困難であるが、現地の状況等を確認しながら、可能な限り実施していく予定である。



消えかかった白線



さだ いわ たかし  
**貞岩 敬**  
(創生会)

質問した項目

- 20万人都市の実現をめざして
- 中心市街地活性化について

## 20万人都市の実現と 中心市街地活性化

### 寺家駅が開業して

#### 質問

本市の人口増加の要因の一つとして、寺家駅開業を契機とした市街化区域の拡大があげられる。急速な都市化による都市課題もあるが、寺家地域の県道吉行飯田線、都市計画道路寺家中央線及び寺家産業団地へのアクセス道路について問う。

#### 答 弁 下田副市長 前藤産業部長

県道吉行飯田線の未整備区間約1,080メートルについて、施工箇所を2工区に分け、西側から進めていくと県から聞いている。都市計画道路寺家中央線は、今年度から測量を進め、来年度から説明会の開催等、順次実施していく予定である。

寺家産業団地へのアクセスについて、大規模火災や土砂

災害が起こった場合には、市道西ヶ谷宮東線を活用するが、当該道路の拡幅改良については、今後の交通量を勘案して整備を検討する。

### 美術館と生涯学習 センター跡地活用

#### 質問

中心市街地活性化のために、あらゆる年齢層の方が訪れ楽しめることが大切だが、新しい美術館の方向性を問う。また、生涯学習センター跡地活用について、子ども科学館的な施設はどうか。

#### 答 弁 下宮生涯学習部長 西村政策企画部長

新美術館は基本理念である「ふれる」「はぐくむ」「つくる」「つなぐ」の実現のため、展示スペースの整備に加え、創作活動の場となるアトスペース、公園を臨むパブリックスペース、市民ギャラリーなどを整備する。特に中央公園側からも美術館内部の活動が見える開放的で親しみのある施設となっている。また、文化芸術交流ゾーンに位置し中心市街地活性化を推進する施設である。

生涯学習センター跡地については、公共機能である子育て及び障害者支援施設、学生を含めた市民の集うセンターを軸とした上で、都市型ホテルや商業関係施設との組み合わせによる跡地活用を図ることとしている。



寺家産業団地へのアクセス道路



たけがわ ひであき  
竹川 秀明  
(公明党)

質問した項目

- 大学連携型CCRC事業の進捗状況について
- 働き方改革について

## 大学連携型CCRCと働き方改革について

### 平成29年度CCRC事業の進捗と課題

#### 質問

- ① 広島国際大学などで構成する協議会でのサービスメニューなどのソフト事業の課題。
- ② 実現化に向けた事業者の選定などのハード事業の課題。
- ③ 広島国際大学の役割担当の進捗と課題。

#### 答 弁 / 藏田市長

① 健康寿命の延伸や、多世代交流による地域活性化のメリットが必要で、地域住民の意見を計画に反映したい。

② 想定される施設整備に住居・交流拠点施設、クリニック、子育て支援施設などを掲げ、採算性の検討を含めて整備内容を絞り込んでいる。

③ 来年4月から市民大学の開設を検討されており、地域に開かれた学びの場とし、多世代で学べる環境を整える。

### 小中学校教員の働き方改革について

#### 質問

- ① 平成25年度から取り組んでいる業務改善モデル校の取り組みの効果の確認。
- ② 校務支援システム構築の進捗状況及び計画。

#### 答 弁 / 大垣学校教育部長

① 勤務時間の縮減を図るため定時退校日の徹底や部活動の休養日を設け、モデル校では時間外勤務が一日あたり、平均約40分減少している。

② 試験導入を行った大阪市では効果があったと調査結果が公表されているが、本市が目指すシステムは、大きく3つの機能(名簿管理・出席簿・成績管理)を有する統合型システムを考えている。

### 労働者協同組合の新しい働き方について

#### 質問

※労働者協同組合は、新しい働き方として注目をされているが、①若者の働きがい探しの展開、②CCRC事業で、移住が見込まれるアクティブシニアの生きがいづくりへの展開について見解を問う。

#### 答 弁 / 前藤産業部長

① 新しい可能性を持つ労働者協同組合に注視しながら、雇用機会の創出に努めたい。

② 新しい働き方として、CCRC構想の中でも、生きがいづくりの手段の一つとして可能性が期待されている。



※(労働者協同組合) …一人一人が事業に出資し、経営に参加する働き方で、「ワーカーズコープ」とも呼ばれ、新しい働き方として注目をされている。



みやかわ やすこ  
宮川 誠子  
(威信会)

質問した項目

- 地方自治体の根本理念を問い直す
- 人口20万都市の実現に向けて、市総合計画を問い直す

## 地方自治の 原理・原則を問い直す

議会の役割は？  
公務員とは？

質問

地方自治法によれば、議会は議会の意思を決めているのではなく、自治体の意思を決定しており、市長等の執行機関は議決に基づく事務を誠実に執行する義務を負っている。また、憲法で言う公務員とは選挙で選ばれる公務員特別職のことであり、一般職公務員

は公務員試験に合格しただけで、まちづくりの実権を握るなどということは、あつてはならない。考えを問う。

答 弁／榎原副市長

議会は自治体の意思決定機関であると認識している。議会と自治体の長は、住民が直接選挙で選ぶ二元代表制により自治を推進しており、職員は、市長の指示のもと、市長が行うまちづくりのかじ取り

を補助することが務めである。  
**効率優先で自治体の責任を果たせるか？**

質問

国は85年に地方行革大綱を策定し、自治体に対して、減量化、効率化を強く求めた。公共施設の中には赤字の施設が存在するが、民間では経営が成り立たないところへサービスを提供することが公共の役割であり、効率最優先の考え方は、自治体の存在意義とは矛盾する。考えを問う。

答 弁／前延総務部長

市民生活の向上を実現する



ゾーン別のまちづくりの方向性

ためには、経費削減や効率化を最優先するのではなく、市民生活に密着した事業の充実・最適化を図るとともに市民満足度の向上に資する事業を推進することが求められているものと考えている。

**市総合計画のゾーン別のまちづくりは？**

質問

総合計画では、市域を国際・学術・技術・研究ゾーン、臨空活性化ゾーン、田園交流ゾーン、海洋交流ゾーンの4つに区分し、まちづくりの方向性を示しているが、どのように取り組んでいるのか。

答 弁／西村政策企画部長

ゾーニングに基づくまちづくりは、政策企画部が中心となりコントロールを行っているが、包括的な視点からその推移を把握し、総合計画の見直しの際などに検証を行っている。いくべきものである。

# 第3回定例会

(会期：平成29年8月29日～9月19日)

# 議決した案件

- 条例案…7件 ●予算案…3件 ●承認案…2件 ●諮問…2件 ●同意案…2件 ●その他…14件
- 委員会提出議案…2件 ●議員提出議案…1件 ●請願…1件 ●議長発議…2件
- (●全会一致可決…23件 ●賛成多数可決…12件 ●不採択…1件)

## 全体計画区域の縮小後の事業費等

|           | 全体計画区域 |       |                       |
|-----------|--------|-------|-----------------------|
|           | 事業費    | 事業期間  | 整備面積<br>整備人口          |
| 現計画       | 518億円  | 31年間  | 4,320.3ha<br>138,452人 |
| 全体計画区域の縮小 | 360億円  | 18年間  | 3,942.7ha<br>121,658人 |
| 現計画との差    | △158億円 | △13年間 | △377.6ha<br>△16,794人  |

## 主な改訂の概要

- ①目標年次…下水道の整備に係る目標年次を、平成47年度とする
- ②全体計画区域の見直し…下水道が整備されていない区域のうち、区分に応じて、浄化槽の整備を図る区域に変更する
- ③汚水処理施設の統合…農業集落排水事業の板城地区及び保田地区並びに黒瀬地区工業団地の区域を、公共下水道黒瀬処理区に統合する

## Pick Up

〈議案第122号〉

# 東広島市汚水適正処理構想の改訂案を可決しました

人口減少や、その他の社会情勢の変化等を踏まえ、持続的な汚水処理システムの構築を目指し、東広島市汚水適正処理構想を改訂するものです。

◎こんな質疑がありました

Q 区域の見直しについて、公共下水道を引こうとしたところを合併浄化槽にするということだと思いが、誰が整備し、どのように維持管理を行っていくのか。

A 浄化槽の設置には補助制度を活用し、個人が設置し、浄化槽法に基づき管理していく。

Q 都市計画税との関係において問題は出てこないか。

A 市街化区域、用途区域以外においても、市街化調整区域も遠い将来、下水道にしていこうといった区域も含めていた。今回、縮小する区域は、その中の市街化調整区域、また用途を定めていない、いわゆる白地区を対象としているので、都市計画税の問題は発生しない。



Select.1

〈議案第126～133号〉  
**地域集会所を地元認可地縁団体に無償譲渡します**

地域住民の自主的・自律的な活動を促進するために、市が所有している地域集会所を地元の認可地縁団体に無償で譲渡し、その敷地を無償で貸し出します。

◎譲渡する地域集会所一覧

| 集会所名       | 譲渡する認可地縁団体  |
|------------|-------------|
| 榎原第一鷹原会館   | 第一鷹原自治会     |
| 榎原ハイライフ会館  | ハイライフくろせ自治会 |
| 榎原レークランド会館 | レークランド自治会   |
| 榎原雫ヶ庭会館    | 雫ヶ庭自治会      |

◎こんな質疑がありました

Q 譲渡後の修繕などの費用負担については、どうなるのか。

A 現在の補助制度がそのまま使える。また、譲渡から10年間、1回限りではあるが、補助額をかき上げる制度もある。

Q 敷地の貸し出しについて、契約期間が5年で更新となっているが、もつと長期間にすることは検討したのか。

A 市の基準に従ったものだが、長期の契約期間となり経緯を知る者がいなくなることを防ぐための措置である。

Select.2

〈議案第137号〉  
**議員の選挙運動用ビラの作成費用に公費負担制度を設けます**

公職選挙法の一部改正に伴い、東広島市議会議員の選挙運動用ビラの作成費用に公費負担制度を設けます。また東広島市議会議員及び東広島市長の選挙運動用自動車の公費負担の限度額を改定するものです。

改正前

| 項目        | 公費負担  | 対象        |
|-----------|---|-----------|
| 選挙運動用ビラ   |   |           |
| 選挙運動用ポスター | $(525円6銭 \times \text{ポスター掲示場の数} + 103,500円) \div \text{ポスター掲示場の数}$ | 市議会議員及び市長 |
| 選挙運動用自動車  | 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による選挙運動用自動車の使用に係る1日当たりの限度額=35,860円              | 市議会議員及び市長 |



改正後

| 項目        | 公費負担   | 対象        |
|-----------|--|-----------|
| 選挙運動用ビラ   | 1枚当たり7円51銭を限度として、規定により頒布することができる枚数の範囲内   | 市議会議員     |
| 選挙運動用ポスター | ○ポスター掲示場の数500以下の場合<br>$(525円6銭 \times \text{ポスター掲示場の数} + 310,500円) \div \text{ポスター掲示場の数}$<br>○ポスター掲示場の数500を超える場合<br>$(262,530円 + 27円50銭 \times (\text{ポスター掲示場の数} - 500) + 310,500円) \div \text{ポスター掲示場の数}$ | 市議会議員及び市長 |
| 選挙運動用自動車  | 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による選挙運動用自動車の使用に係る1日当たりの限度額=64,500円   | 市議会議員及び市長 |

◎調理実習室の使用料

| 項目                                   | 金額     |
|--------------------------------------|--------|
| 使用時間が2時間以下の場合における1時間当たりの使用料の額        | 640円   |
| 使用時間が2時間を超える場合における3時間までの部分に係る使用料の額   | 1,930円 |
| 使用時間が3時間を超える場合におけるその超える1時間までごとの使用料の額 | 380円   |



風早地域センター

風早地域センターの和室を廃止し、新たに調理実習室として設置します。

Select.3

〈議案第141号〉  
風早地域センターに  
調理実習室を設置

◎各種証明の自動交付機・コンビニ交付

自動交付機廃止後も、マイナンバーカードによりコンビニエンスストアで証明書の発行が可能です。

|          | 自動交付機 (廃止)  | コンビニ   |
|----------|---|--|
| 必要なカード   | 証明用市民カード (兼印鑑登録証) (暗証番号付)   | マイナンバーカード                                    |
| 交付場所     | 市役所本庁1階   | ・セブンイレブン<br>・ローソン<br>・ファミリーマート<br>・サークルKサンクス |
| 営業時間     | ・平日<br>8時00分～20時00分<br>・土日・祝日<br>9時00分～17時00分   | 6時30分～23時00分                                 |
| 発行できる証明書 | ・住民票の写し (※)<br>・印鑑登録証明書 (印鑑登録済みの方のみ)<br>・戸籍全部 (個人) 事項証明書 (本籍地が東広島市の方のみ)<br>・課税台帳記載事項証明書 (所得証明書)<br>・納税証明書 | 同左   |

※住民票の写しは、記載事項証明書・除票・履歴有・マイナンバー有・住基コード有のものは発行できません。

機械の老朽化に伴い、自動交付機を廃止します。なお、廃止時期は窓口の混雑を防ぐため、転出・転入で込み合う時期を外し、平成30年4月30日とする予定です。

Select.4

〈議案第142号〉  
住民票等証明書類自動交付機を  
廃止します

Select.5

〈議案第143号〉

# 平成29年度一般会計を 増額補正しました

平成29年度東広島市一般会計について、歳入歳出予算の総額に7億3,672万8千円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ、7億2,452万4千円とすることが議決されました。

◎一般会計補正予算の概要

|        | 補正内容                      |
|--------|---------------------------|
| 歳入歳出予算 | 7億3,672万8千円の増額            |
| 債務負担行為 | 指定管理者制度を導入する地域センターの管理費の追加 |
| 地方債    | 臨時財政対策債について、既定の限度額を減額     |

◎主な歳出の補正内容

- 寺西保育所への低年齢児保育教室の整備や保育コンシェルジュの設置等、待機児童解消に向けた経費
- 本市を舞台とした映画が製作されることに伴い、撮影シーン等を活用した本市のPR動画を作成するための経費
- 西条昭和町に所在する土地開発公社の先行取得用地を買い戻すための用地取得費及び当該用地に新設する駐車場及び自転車駐車場の整備費
- 児童数増加により狭隘きょうあいとなっている川上小学校グラウンドの拡張のための測量費

Select.6

〈請願第1号〉

# 一般廃棄物の減量化と資源化の 推進に関する請願

「一般廃棄物の減量化と資源化の推進に関する請願」について、請願者を参考人として招致し、意見を聴くなど市民経済委員会でも慎重に審査を行い、委員会での採決の結果、採択となりましたが、その後行われた本会議での採決の結果、不採択となりました。

◎請願者

東広島のごみを考える市民の会

◎請願の要旨

東広島市における一般廃棄物の減量化と資源化を推進するために、次の4つの項目について、議会での審議を求める。

- ごみの分別方法の見直し
- 家庭ごみ処理経費負担
- 事業系ごみの処分手数料
- ごみ排出者意見反映制度

◎こんな意見がありました

- 現状ある課題についても一度審議してほしいとの市民の声を取りまとめられたものであり真摯に受け止め、調査する必要がある。

- 請願の内容については、すでに議会で審議されてきたことであり、執行部とも今後も継続していくことを確認しているものである。

## 議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

| 会派名       | 議員名   | 議案番号▶   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 議員派遣 |       |   |
|-----------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|------|-------|---|
|           |       | 議案第120号 | 議案第121号 | 議案第122号 | 議案第123号 | 議案第124号 | 議案第125号 | 議案第126号 | 議案第127号 | 議案第128号 | 議案第129号 | 議案第143号 |      | 請願第1号 |   |
| 創生会       | 岩崎 和仁 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 貞岩 敬  | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 岡田 育三 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 坪井 浩一 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 北林 光昭 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 加藤 祥一 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 重森佳代子 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 池田 隆興 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 鈴木 利宏 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
| 威信会       | 重光 秋治 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 宮川 誠子 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 杉原 邦男 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 高橋 典弘 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
| 創志会       | 天野 正勝 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 大道 博夫 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 玉川 雅彦 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 奥谷 求  | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
| 公明党       | 加根 佳基 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 竹川 秀明 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 小川 宏子 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
| 市民クラブ     | 中川 修  | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 石原 賢治 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
|           | 赤木 達男 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |
| 誠志会       | 乗越 耕司 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 中平 好昭 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
|           | 梶谷 信洋 | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠       | 欠    | 欠     | 欠 |
| 日本共産党     | 谷 晴美  | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ×       | ○    | ×     |   |
| 街おこしをめざす会 | 大谷 忠幸 | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ×     | ○ |
| 守東会       | 山下 守  | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○       | ○    | ○     | ○ |

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「除」は除斥になります。

## 本会議の討論

●議案第122号（東広島市  
汚水適正処理構想の改訂）

反対

谷 晴美議員

汚水対策は、下水道も浄化槽

も公の責任で進める必要がある。市民相談も多岐にわたっており、2つの部局の窓口を一本化して、市民の切実な訴えに対応すべきで、今後の維持管理費用の負担

の是正も含め抜本的に見直すべきだと判断し、反対する。

賛成

貞岩 敬議員

本議案は、市内各地域の実情にに応じ、公共下水道事業、農業集落排水事業、小型浄化槽設置

整備事業等の汚水処理手法の区域設定を行い、汚水処理施設の整備、運営、管理手法について定めている。あわせて、下水道未整備区域の今後の見通しを明らかにし、より効率的な下水道整備を推進していくため、下水道

道末普及解消整備計画を策定することとしたことは事業の大きな前進であると考えてるので賛成する。

●議案第123号(呉市と東広島市との連携中枢都市圏形成に係る協議)

反対 谷 晴美議員

広島市との連携中枢都市協定からわずか1年半で呉市との協定の締結にむけた協議を行うとのことだが、主導権は呉市側にあり、主従の関係は否めない。市として県の機能の強化を求め、教育、医療、生活が県内どこに住んでいても行き渡る政策へと変換することこそが真の地方創生と判断し、反対する。

賛成 高橋 典弘議員

この広域連携は、呉市を扇のかなめとしつつ、各自自治体が明確な立ち位置を堅持しながら、それぞれのマイナス部分をプラス部分に転換していこうとするものである。行政事務の効率化から、各行政事業の展開を図る中で、互助・共助を行いながら、

広域連携をしつかり図っていくという趣旨のものであり、全く反対をする理由が見つかからない。また、財源処置の面も含めて、これを強力に進めていくということは、本市の市益にかなうものと考え、賛成する。

●請願第1号(一般廃棄物の減量化と資源化の推進に関する請願)

反対 天野 正勝議員

まず、昨年度末に公表された平成28年度市民満足度調査では、ごみの減量化、リサイクル促進といった廃棄物管理に関しては市民の満足度は高い。

次に、廃棄物に関しては諸問題を抱えており、市として認識把握していると思うが、解決には優先順位や法的整備等も含め大所高所の視点で進める必要があり、過去において議論され、また現在進行形としても議論されていると認識している。

また、費用負担に関して審議が求められているが、市民や市内で事業を行う法人が納める

税金が廃棄物処理を含め広く市を維持していくための費用の源泉になっていくわけで、請願の内容に違和感を覚える。

最後に、他の関係諸団体との連携も現時点においては十分とは感じていない。これらを総合的に勘案して、反対する。

賛成 宮川 誠子議員

請願者である「東広島のごみを考える市民の会」はごみの資源化と減量化は市民の自覚の問題であるとして2年前に結成されたもので、市民への啓発やごみの実態調査をされている。この請願は、ごみの減量化のために必要な取組みを提案されているが、議会が実態調査する中で、減量化が一步でも前進するように議会の審議を求めており、議会はこの市民の信頼にこたえる必要があるため、賛成する。

反対 重森 佳代子議員

請願者のごみ行政に対する思いをおもんばかることはできる

が、請願とは請願者の思いを行動から酌み取るものではない。本請願の「事業者は、ごみ処理処分に係る経費の全額を負担する必要がある」という点について、これが実施された場合、負担の大幅な増大により、事業活動に支障を来すことも否めない。また、「現状として市民等の意見が施策に反映されているとは思われません」とあるが、ごみ行政については市民の負託を受けた議員によって議会で長年にわたって真摯に議論されており、議員として承服しかねるということから、反対する。

●議員派遣(海外行政視察)

反対 谷 晴美議員

今回の内容は、派遣場所がベトナム、シンガポールの予定であるが、「行きたい議員が自分で行くべきで、視察費用は福祉や教育の充実に回すべき」という声は大きく、反対する。

# 委員会審査概要

## 総務委員会

●議案第123号(呉市と東広島市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議)

Q 協約を結ぶことにより、本市の魅力が出せなくなる懸念はないのか。

A 4市4町で連携して取り組むことでさらに効果があるものについてのみ、参画していくことを考えている。したがって、本市にとってメリットのない事業については、見送ることも今後あり得る。

Q 入札状況はどうなっているのか。

●議案第124号及び125号(消防車両の買い入れ)

A 議案第124号については1者応札で、予定価格に対する落札率は概ね99%、議案第125号については、2者応札で落札率は概ね93%である。



消防ポンプ自動車

## 市民経済委員会

●諮問第118号及び第119号(人権擁護委員の推薦)

Q 外国籍市民の人権を考慮した委員の選出はしているのか。

A 委員の選出に当たって、外国人の人権課題について

てという視点は取り入れていないが、人権擁護委員も研修を受けてさまざまな人権課題に対処できるようにしており、今後は委員推薦のときから、東広島市ならではの課題も含めて検討していきたい。

Q 人権擁護委員の定数、町ごとのバランス、委員の職歴毎の割合はどのようなものか。

A 定数は現在28名で、西条町が5人、八本松町が4人、志和町が3人、高屋町が4人、黒瀬町が4人、福富町が2人、豊栄町が2人、河内町が2人、安芸津町が3人。職歴に基づく割合は、教育関係者が11名で40.7%、行政職関係者が12名で44.5%、民間の関係者が4名で14.8%となっている。

●議案第126号(第129号(地域集会所の無償譲渡))

Q 施設譲渡に伴う全市的な認可地縁団体の設置に関する課題等はあるのか。

A 認可地縁団体設置に関する問い合わせでは税に関する質問等をいただく。収益事業を行わない場合、認可地縁団体については市県民税が減免される制度がある等の説明している。



地元譲渡された地域集会所(檀原第一鷹原会館)

**Q** 譲渡を希望しない地域もあるようだが、その理由は何か。

**A** 基本的に公共施設の適正配置実施計画に基づいて取り組みを進めているわけだが、その取り組みを説明していく上で、理解をいただけるまでの説明ができていないところが原因だろうと考えている。これからそういった取り組みに対する理解を得られるように手続きを進めていきたい。

また、今回譲渡を希望しなかった地域以外でも、集会所の維持管理が、世帯数等が減少していく中で難しくなっており、将来的な集会所の廃止を検討をしておられる地域もあるので、今後、集会所を廃止するという方向性を選択される地域も出る可能性があると考えている。

●議案第14号（産業団地造成事業特別会計補正予算）

**Q** 寺家産業団地における区画道路の分譲の内容はどうか。

**A** 当初、複数の区画として分譲する予定としていたが、全区画を一括して買い上げたため、区画を分けていた道路についても取得したいとの要望があったことから、区画道路についても売り払うものである。



寺家産業団地イメージ

建設委員会

●議案第134号（市道の路線の認定）

**Q** 市道認定について、年間どれくらいかの要望が市民から出ているのか。

**A** 今回は、団地開発を行った中で認定可能な道路を市道として認定しようとするもので、最近の市道認定のほとんどは同様の事例である。例えば、農道や林道を生活道路として市道認定してもらえないかというような要望は、ここ最近はない。

**Q** 認定道路に第1工区と第2工区があり、第1工区の引き継ぎが平成19年となっているが、第2工区とあわせて認定道路とする計画だったのか。

**A** 当時は、開発道路で建築に特に支障がなく、不

認定のままであったと想定されるが、今後は市道認定できるものについては、交付税の対象となるように早期に進めていきたいと考えている。

**Q** 新しく開発された道路に対する市道認定は、申請を出してから認定するまでに通常、どれくらいの日数を要するのか。

**A** 申し出から、市との協議がスタートして、審査期間、工事期間等を経るので、認定までの日数はケースバイケースである。



市道認定された市道上組23号線（八本松町）

撮影快調！平成30年秋公開予定！！

酒都西条は話題満載  
映画・日本遺産



「恋のしずく」製作発表 左から監修の石川達也広島杜氏組合長、瀬木直貴監督、主演の川栄李奈さん、脚本家の鴨義信さん、藏田市長

「酒都西条」を舞台にした映画「恋のしずく」が製作中で、平成30年秋に公開される予定です。

9月の市議会定例会では、映画を活用した観光PRのための補正予算を可決し、東広島市を全国にアピールする好機として期待を寄せています。

## 恋のしずく 作品紹介

ワイナリーで働くことを夢見るリケジョの大学3年生、橘詩織。ところが、決まった実習先は広島県の酒蔵だった。

やる気のない蔵元の息子、病に伏している蔵元、厳格な杜氏、そして、米農家であり蔵人でもある美咲。

美咲の家に下宿しながら実習を開始するが、詩織は失敗続き。

そんな矢先、蔵元がこの世を去ってしまう。

老舗の蔵はどうなるのか？そして、密かに芽生える恋の予感。

果たして、詩織の酒造りはどうなる ー。

監督 瀬木直貴      脚本 鴨義信  
出演 川栄李奈      小野塚勇人      宮地真緒      青木玄德      藤野友也  
津田寛治      小市慢太郎      他



# 「吟醸酒発祥の地 東広島」を日本遺産に

現在、本市の酒造関連建造物は国登録有形文化財（建造物）となっています。

この酒蔵群等を観光資源として一層の活用を図るため、「吟醸酒発祥の地 東広島」をテーマとして、それに関連する文化財群について「日本遺産」の認定を受けるための作業やプロモーションがおこなわれています。

市議会では、この推進のための予算を可決し、本市を全国にアピールしていくことに取り組んでいきます。



## 日本遺産とは

地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを認定し、国内外への魅力発信や地域活性化を図る日本の事業。

タイプとしては、単一の市町村内でストーリーが完結する「地域型」と、複数の市町村にストーリーが展開する「シリアル型」の二つがある。

文化庁は2017年度現在、229件の提案の中から、「近世日本の教育遺産群」（茨城・栃木・岡山・大分の4県）や「日本茶800年の歴史散歩」（京都府）、「琵琶湖とその水辺景観」（滋賀県）など、54件の日本遺産を選定している。

文化庁では、2020年までに日本遺産を100件程度に増やす予定としている。

## ACTIVITY REPORT

# 東広島市議会活動レポート



### 総務委員会行政視察

- ◆視察日：平成29年10月3日～5日
- ◆視察先：東京都府中市、栃木県栃木市、岐阜県大垣市

府中市では公共施設マネジメントについて、栃木市では、宝島社『田舎暮らしの本』2017年版「子育て世代・若者世代が住みたい田舎」全国第1位を受賞したことから、移住定住対策について、大垣市では平成28年度から取り組まれている学生消防団員への奨学金制度について、それぞれの取り組みを参考にすべく視察を行いました。



### 文教厚生委員会行政視察

- ◆視察日：平成29年10月4日～6日
- ◆視察先：埼玉県戸田市、群馬県伊勢崎市、神奈川県大和市

埼玉県戸田市では待機児童対策について、群馬県伊勢崎市では手話言語条例について、神奈川県大和市では市立図書館の指定管理者制度について、それぞれ先進的な取り組みを視察しました。



### 建設委員会行政視察

- ◆視察日：平成29年10月4日～6日
- ◆視察先：石川県かほく市、大阪府高槻市

かほく市では、上下水道施設を一体管理とした包括的民間委託について、高槻市では、古曽部防災公園について、それぞれ先進的な取り組みを視察しました。



### 市民経済委員会行政視察

- ◆視察日：平成29年10月18日～20日
- ◆視察先：北海道函館市、北海道富良野市、北海道北広島市

北海道函館市では、函館市産業支援センターにおける起業・新事業支援の取り組みについて、北海道富良野市では、ごみのリサイクル・生ごみ堆肥化の取り組みについて、北海道北広島市では、産業支援も含めた移住・定住の総合対策について、それぞれ視察を行いました。

## 市民協働のまちづくり

なかむら まさのり  
中村 昌典 (安芸津)

それぞれの地域が抱える課題は様々で、その課題の解決のために地域の中で協議し、市民と行政が連携・協力して取り組んでいく。そういうことから市内全域で自治協議会が設立された。

風早自治協議会も設立5年目、私は事務局長という大役を仰せつかり発足当初から務めさせていただいている。「本業を持ちながら」と言えば言い訳になるのだが、どうしても専念しきれない時期もあり皆さんには迷惑をかけることが多々ある。

市民と行政の連携を深め、この自治協議会の制度をよりよく継続していくために、各自治協議会の事務局長として市職員などの専門家を派遣していただくといったことも、検討してみてもはどうだろうか。

## 市民の声

「The Letter from a Citizen」

## 子どもの遊び場

いわい けいこ  
岩井 恵子 (八本松)

近年子どもが外で遊ばなくなったとよく言われますが、私はそうではなく遊べなくなったという方が正しいと思います。確かに家ではゲームをする時間が長くなり思わず「外で遊びなさい!」と言いたくなります。しかし、近くに子どもたちだけで遊べるような場所はありません。この地域では一番近くの公園まで歩くと30分以上かかり、広場はあるけれど防犯のために鍵がかけられているため子どもは使用できません。いろいろ難しい問題もあるとは思いますが、現在使用されていないため池や、休耕田などを子どもたちが自由に遊べる広場に有効活用していただけるよう行政や地域が一丸となって取り組んでいただけることを切に願っております。

## 平成29年第4回定例会の日程

### 12月

| 日  | 月                     | 火                    | 水  | 木                   | 金                | 土  |
|----|-----------------------|----------------------|----|---------------------|------------------|----|
|    |                       |                      |    |                     | 1<br>本会議<br>(初日) | 2  |
| 3  | 4                     | 5<br>常任委員会<br>(議案審査) | 6  | 7                   | 8                | 9  |
| 10 | 11                    | 12<br>本会議 (一般質問)     | 13 | 14                  | 15               | 16 |
| 17 | 18<br>常任委員会<br>(議案審査) | 19                   | 20 | 21<br>本会議<br>(議案審議) | 22<br>予備日        | 23 |
| 24 | 25                    | 26                   | 27 | 28                  | 29               | 30 |
| 31 |                       |                      |    |                     |                  |    |

### ■委員会等のインターネット中継

常任委員会や全員協議会の様子が、インターネットライブ中継で視聴できます。市議会ホームページからアクセスできます。

### ■本会議・委員会の傍聴

傍聴は当日議会事務局で受け付けます。ご不明な点は議会事務局(082)420-0966へお問い合わせください。

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shgikai/index.html>

東広島市議会

検索



耳マーク



### 憩いの森公園入口に立つ石碑

憩いの森公園は、西条町寺家にある龍王山のふもとに位置し、自然に触れ合いながら楽しく学べる散策の森や、こども広場、桜の名所等々数多くの見どころがあります。

また、オートキャンプやデイキャンプなどができる設備もあり、山頂からは、東広島市の街並みを一望することができます。

## 市議会だより

■発行／東広島市議会  
■編集／広報広聴委員会  
〒739-8601

東広島市西条栄町8番29号  
TEL.082-420-0966  
FAX.082-424-9465  
(議会事務局)

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shgikai/index.html>



### Editor's postscript

## 編集後記

### 東広島市まちづくりの将来像

本市において、まちづくりの理念や将来都市像に基づき、目指すべきまちの方向性を示した5つの柱で構成される、個の力が発揮でき人の力で発展し、安全で安心な暮らしを地域で支え合うまち、環境と調和した生活しやすい、交流が盛んな賑わいのあるまち、新たな発想を活かした自立と協働のまちづくりを

目指し日本一子育てしやすいまち、住んでよかった東広島と言われるまちとなる様、頑張ってください。また、そうした議会活動を皆様にはわかりやすく伝え出来る議会だよりを編集してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

広報広聴委員会副委員長

玉川 雅彦

■ご意見ご感想をお寄せください  
市議会だより・東広島市議会ホームページ  
に関するご意見ご感想は、東広島市議会事務局（左記）までお寄せください。